

A 名古屋能楽堂



名古屋城前に立地する、平成9年(1997)に開館した能楽堂。総木曾檜造りの能舞台と630席の見所(けんしよ)がある。
(三の丸 1-1-1)

夢童由里子副委員長より、本丸御殿の復元について解説いただきました。

名古屋城

慶長17年(1612)、徳川家康の子義直の居城として築城。戦災で焼失したが昭和34年(1959)、金のシャチをいただく五層の大天守閣(約48m)と小天守閣(約24m)が再建された。大天守閣では、重要文化財の障壁画・歴史資料の展示や、実物大金鯉模型・駕籠乗り体験など、名古屋城と名古屋の歴史を学ぶことができる。土日祝日には「名古屋おもてなし武将隊」の演武も行われる。



さわやかな五月晴れのこの日。次は東照宮まで歩きますよー。



200M

B 名古屋城本丸御殿

玄関一之間には虎や豹の障壁画が、表書院には松・桜・雉子などの華やかな花鳥図の障壁画がある。
(本丸 1-1)



玄関一之間の「竹林豹虎図」。迫力があります!

C KKRホテル名古屋

名古屋城へ徒歩5分の立地にあるホテル。名古屋城がよく見える。
(三の丸 1-5-1)



KKRホテル名古屋で休憩。本丸御殿を見た興奮でおしゃべりも弾みます。

D 名古屋東照宮

かつての祭礼「東照宮祭」は、「名古屋祭」と称され、山車九輛と三十五ヶ町が繰り出す壮大な行列の大祭礼だった。
(丸の内 2-3-37)



普段なかなか入れない本殿へ!